

(特別セッション)

弥生人との出会い

Encountering the Yayoi People: A Journey Through Time



濱田 竜彦

鳥取県立青谷かみじち史跡公園

Tatsuhiko Hamada

Tottori Prefectural Aoya Kamijichi Historical park

略歴

【学歴】

1995年3月
関西大学大学院
文学研究科博士課程
前期課程修了
専門は日本考古学
博士（文学）

【職歴】

1995年4月から鳥取
県の文化財専門職員と
して、国史跡等の調査
研究に関わる
2016年4月から青谷
上寺地遺跡の調査研
究、史跡整備に従事
文部科学省新学術領
域研究「ゲノム配列を
核としたヤポネシア人の
起源と成立の解明」の
研究分担者として、青
谷上寺地遺跡出土人
骨の研究を担当。

著書に『日本海を望む
「倭の国邑」妻木晩田
遺跡』2016 新泉社な
どがある

皆さんは、国の史跡「青谷上寺地遺跡」をご存知でしょうか。鳥取県鳥取市青谷町で発見された弥生時代の港湾集落跡で、往時、日本海沿岸を往来していた人びとが集う交流の拠点として賑わっていました。多種多様で、たいへん保存状態の良い考古資料が出土することから、「地下の弥生博物館」とも呼ばれており、歴史的、美術的価値の高い1353点の出土品が国の重要文化財に指定されています。また約5300点（109体以上）におよぶ弥生人の骨が出土していることでも注目の遺跡です。

本講演では、青谷上寺地遺跡から発見された人骨のDNA分析などの研究成果を交えながら、弥生時代の港湾集落に暮らしていた人びとに関する話題を提供し、最新の復顔技術によって現代によみがえった弥生人の「顔」を紹介します。

弥生時代の習俗にかかわる話題も取り上げながら、化粧品業界との接点を探りたいと思いますので、弥生人との出会いをお楽しみいただくと幸いです。

Have you heard of the Aoya Kamijichi Site, a national historic site in Tottori City, Japan? This remarkable archaeological site preserves the remains of a Yayoi period port settlement that once thrived as a bustling hub for maritime exchange along the Sea of Japan. Exceptionally well-preserved and diverse archaeological materials have been unearthed at the Aoya Kamijichi Site, earning it the nickname "Underground Yayoi Museum." Over 1,353 artifacts of exceptional historical and artistic value have been designated as National Important Cultural Properties. The site also yielded approximately 5,300 human bones, making it a significant site for studying the Yayoi population. This lecture delves into the lives of the Yayoi people who inhabited this vibrant port settlement. Through DNA analysis of the human bones and other research findings, we will explore various aspects of their lives, including their physical appearance, diet, health, and lifestyle.